

ハイブリッド型勤務制度導入

オリエンタルコンサルタツツは、新たな働き方を推進するため、テレワーク勤務と出社勤務の長所を組み合わせたハイブリッド型勤務制度を10月から導入した。社員の事情により勤務形態を選択できる。既に導入済みの短時間勤務制度や勤務地域限定社員制度などと組み合わせた

オリコンサル

運用もできるなど、多様で柔軟性のある働き方を実現する。

ハイブリッド型勤務は、社員の自宅やサテライトオフィス、その他会社が承認した場所での報通信機器を利用して行うテレワーク勤務と、会社施設などでの出社勤務を組み合わせた勤務を社員が個々の事情により選択

テレワークと出社組み合わせ選択

できる。標準的なテレワーク日数を定め、介護や子育てなどの事情に応じてテレワーク日数の追加も可能とした柔軟性のある制度としている。全営業日のテレワーク勤務も認めている。

同社は、熟練の技術やノウハウを持つ社員が活躍できる仕組みとして70歳定年延長制度も2021年10月から導入。シニア社員の活躍に応じた報酬制度や勤務日数を選択できる再雇用制度の選択も認めており、シニア社員が活躍できる雇用体系を充実させている。

今後も新たな働き方を推進し、役職員がそれぞれの特性を生かして活躍できる仕組みを充実させ、さらにやりがいを感じる会社を目指す。